企画展示 館内では、当財団の研究活動の紹介や、テーマごとに蔵書を紹介する企画展示を行っています。 ご来館いただいた際に、ぜひご覧ください。

エントランスギャラリー (1F)

■ 常設展示ギャラリー

「日本交通公社の紹介」のリニューアル

エントランスにある常設展示ギャラリーの「当財団の紹介」 を、当財団の経営計画「Challenge2026」のスローガン(「柔軟 かつ果敢に挑戦する研究者集団を目指して」)を表現するデザ イン性にも配慮したものにリニューアルしました。



ライブラリープラザ (1F)

■ 地域の観光紹介 第一弾! 沖縄県

2022年度より、当館では各地の観光推進団体などにご協力いただき、地域の観 光について紹介する特設コーナーを開設することとしました。第一弾の夏季(7~9 月) は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所様にご協力 いただき、沖縄の美しい海のポスターや観光ガイドブック、マップなどを取り揃えて います。オススメは東京事務所スタッフが作成している、手書き情報フリーペーパー 「OKINAWANヒュッゲ」。内容も充実していて、イラストもかわいらしく、ほっこりし

愛らしいシーサーがお出迎え! 沖縄旅行をご計画の方は是非お越しください。



※当館は事前 予約制として

継続展示中!

メインライブラリー

■ 日本交通公社がお勧めする研究書&実務書100選 B1F

当館は観光に関わる研究書のほか、歴史や民俗学、自然科学などに関 する図書、地域を知るための文献などを数多く所蔵しています。当館(B1F) では、当財団の研究員が選んだ「一度は読みたい観光研究書&実務書100 冊」を引き続き紹介しています。



Information

機関紙「観光文化254号」 発刊のご案内

2022年8月発行の『観光文化254号』では、「サステナブルツー リズム・リコンストラクション」を特集テーマとして、サステ ナブルツーリズムの概念・現象の整理を行い、観光地・事業者 等の主体別に、義務的に取り組むべきこと、選択的に取り組む べきこと等がわかるように、サステナブルツーリズム概念の リコンストラクション (再構築/再建/復興) を試みました。 当財団のWEBサイト上での公開を予定しています。

日本交通公社 「沖縄事務所」の開設

2022年度、当財団は沖縄県那覇市に「公益 財団法人日本交通公社 沖縄事務所 (別称: JTBF Okinawa Lab. for Sustainability (お きなわサステナラボ))」を開設しました。現 場での研究・調査を通じて、沖縄観光の復興 と持続可能な観光の発展、人と知見のプラッ トフォームづくりに取り組んでいきます。



沖縄県那覇市 O2 OKINAWA OFFICE 内

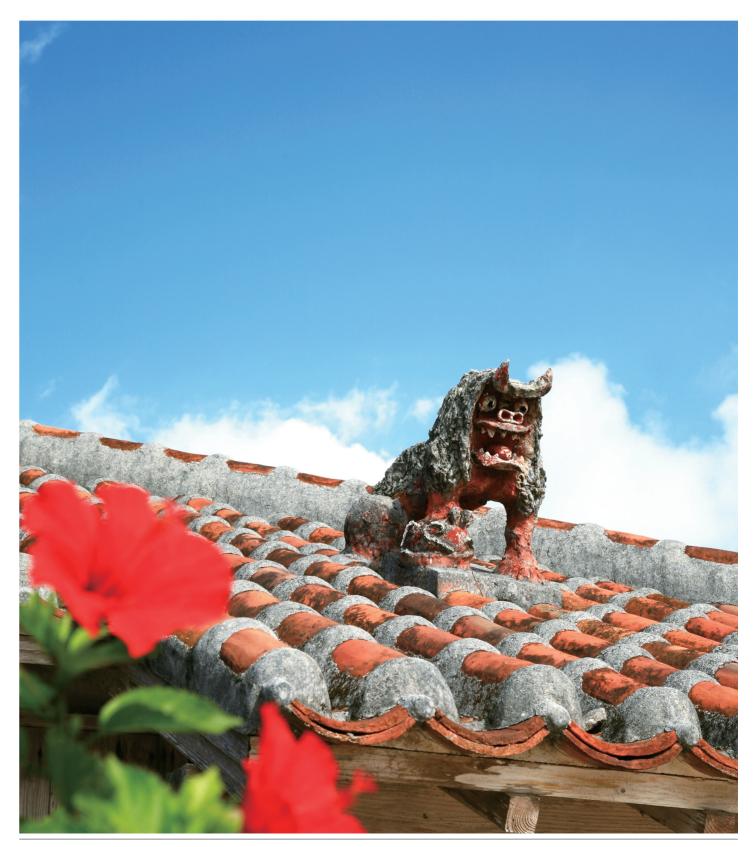




たびとしょ

- 旅の図書館 News Letter -

2022年7月号



TEL 03-5770-8380 E-mail tabitosho_info@jtb.or.jp URL https://www.jtb.or.jp/library

Library of Tourism Culture Topics Recommended Books

「旅の図書館」TOPICS

当館の直近の様子をトピックスとしてお伝えします。

武蔵野大学

岩崎ゼミナールの皆さんがご来館になりました。

6月上旬、武蔵野大学グローバル学部の岩崎比奈子先生ほか、同ゼミナールの学生23名がご来館になりました。岩崎先生は当財団 OGでもあります。当日は、当館スタッフによる館内の案内後、皆さん思い思いに本(資料)を手に取ってご覧になっていました。学生さんからは、「館内には旅のガイドブックや雑誌、観光に関する専門性の高い蔵書などが多く揃えられており、卒業論文のテーマを考えるにあたり大変参考になりました。」などの感想をいただきました。

当館では大学の研究室(セミナール)単位でのご来館をお受けしています。お気軽にご相談ください。



立川市錦図書館講座

「旅の情報は図書館から」をテーマに講演しました。

観光・旅行の専門図書館である当館について、お話しさせていただく機会をいただくことがあります。6月12日(日)には、立川市錦図書館が開催する講座にて、「旅の情報は図書館から~本を通じて世界を知る活用法」をテーマに、館長(吉澤)が講演しました。当館の紹介の他、旅の歴史、人はなぜ旅をするのかなどについて図書を引き合いに出しながら紹介した後、とっておきの旅をするための図書館活用術として、「図書館で旅をする」「図書館から旅をする」「図書館を訪ねる旅」を提案させていただきました。参加者からは「図書館のイメージがかわった。」「様々な楽しみ方を教えていただき参考になった。」などの感想をいただきました。

皆さんも旅行を計画するときはもちろん、旅先でも地域の図書館 にお立ち寄りになってみてはいかがでしょうか。



北海道教育大学附属

函館中学校の生徒さんからインタビューを受けました。

5月下旬、北海道教育大学附属 函館中学校の生徒さんとオンラインで意見交換しました。同校では「探究(総合的な学習の時間)」を中核とした教育課程を編成しており、特色のひとつとなっています。インタビューの項目は、「旅の図書館の沿革」、「観光と環境のつながり」、「新型コロナウイルス感染症と観光」、「観光地づくりで大切こと」など多岐にわたっています。

観光地としても魅力的な函館市。中学生の皆さんが観光や旅行、旅に関心を持ってくださることは、観光文化の振興を担う当館として本当にうれしい限りです。



東京都庭園美術館 企画展「旅と想像/創造 いつかあなたの 旅になる|に協力しています。

4月、東京都庭園美術館の3名様が旅の図書館にご来館になりました。同美術館では、9月後半より「旅と想像/創造」をテーマに、「旅がどのように人々の想像力をかき立て、旅心を誘ってきたのかを、1920年代と現代を参照しながら、美術やデザインの世界を中心に再考しよう」とする企画展の開催を予定されているとのこと。

当館では、同美術館の礎をつくった朝香宮夫妻の1922年からのフランスへのグランドツアーや、その時の見聞を随所にちりばめた朝香宮邸に関する古書・稀覯書、数点をお貸出しすることになりました。また、企画展の開催中、同美術館では「旅のお薦め図書リスト/旅の図書館編」を配布いただく予定です。ぜひ足をお運びください。

- ●会期:2022年9月23日(金)~2022年11月27日(日)57日間
- ●場所:東京都庭園美術館(東京都港区白金台) 本館·新館



東京都庭園美術館 南面(写真提供:東京都庭園美術館)

旅の図書館オススメの一冊!

最近刊行された図書の中から当館のおすすめをご紹介します。



現代の観光を学ぶ 地域創生に向けて

中島智、高柳直弥、片山明久 編著 八千代出版 2022年4月 B5判 139頁 初めて観光を学ぶ方向けの入門書。SDGsや地域創生の動向を見据えつつ、 観光に関わる理論と事例、観光事業の実際を多面的に学べる一冊。

基本概念から学ぶ観光人類学

市野澤潤平 編著 ナカニシヤ出版 2022年4月 A5判 191頁

観光人類学の基本的な視点や考え方を身につけ、自分自身のオリジナルな問いや思考を発展させていくためのテキストブック。常識の枠を打ち破り、観光を広く深く考えてみたい方にお勧め。

シジャー・リゾートビジネスの基礎知識と将来展望

千葉千枝子 著 第一法規 2022年3月 A5判 230頁

レジャー・リゾートビジネスを、遊園地、テーマパーク、アウトレット、 クルーズビジネス、IRなど、代表的なビジネス毎に体系的に整理し、その 特徴、歴史、企業の取組み、関連する法令を解説する。

ヘリテージマネジメント 地域を変える文化遺産の活かし方

松本茂章 編著 学芸出版社 2022年5月 A5判 239頁

地域の文化遺産をまちづくりに活かすために、建築・アート・歴史から政策・金融・税制まで、幅広い観点から具体的に解説する、「文化遺産経営」の教科書。

帝国日本の観光 政策・鉄道・外地

千住一、老川慶喜 編著 日本経済評論社 2022年2月 A5判 274頁

帝国日本の拡大はいかなる観光を生み出し、観光はいかに帝国日本を支えたのか。内地、台湾、朝鮮、満洲、青島の観光開発、誘致事業、メディア表象に着目した10の論考を収録。日本の近代と観光の関係に迫る。

交流まちづくり サステイナブルな地域をつくる新しい観光

国土総合研究機構観光まちづくり研究会 編 学芸出版社 2022年5月 A5判 246頁

従来の観光地とは異なる地域が実践する、関係人口・交流人口を増やす コミュニティツーリズムが注目されている。サステイナブルな地域をデ ザインする国内外の実践を紹介。

🤝 SUPERサイエンス 知られざる温泉の秘密

齋藤勝裕 著 シーアンドアール研究所 2022年6月 四六判 207頁

温泉が湧き出すメカニズム、温泉の歴史や種類・泉質・成分などから わかる効能など科学的にくわしく解説。さらに日本と世界の温泉の 分布など温泉の魅力に迫る。

🥠 ワーケーション企画入門

選ばれる地域になるための受け入れノウハウ 松下慶太 著 学芸出版社 2022年4月 A5判 223頁

コロナ禍以降、注目が高まった「ワーケーション」。先進的な30地域・企業・個人の実践から、関係人口、産業振興、コミュニティを踏まえた持続的なワーケーション企画・事業のつくり方を紹介。

この雑誌が面白い!

おきなわいちば

つくる人と食べる人をつなぐ、暮らしと食のマガジン。光文堂コミュニケーションズ株式会社より年4 回(3・6・9・12月)発行の季刊誌。各号でテーマを設けて、地元誌ならではの着眼点で、沖縄の魅力的な自然に伝統文化、素敵な暮らしぶりを紹介。登場する方々の笑顔が印象的。

